

ベンチャー企業・スタートアップ企業との連携、投資型ベンチャー連携を軸とした 大企業のための『オープンイノベーション』の 導入戦略と具体的戦術

《開催要領》 ※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせていただきます。

日時▶ 2019年9月24日(火) 10:00~13:00

会場▶ 企業研究会セミナールーム(麹町5丁目)

《ご参加頂きたい方》

- ・(主に大企業の)経営企画・新規事業・研究開発に携わる方
 - ・官公庁・地方自治体においてオープンイノベーションの検討や判断に携わる方
- ※コンサルティング会社等、講師と同業者のご参加はご遠慮願います。

講師 (株)アドライト 代表取締役 木村忠昭 氏

講演紹介
大学院卒業後、大手監査法人に入社し、株式公開支援業務に従事。2008年、イノベーション共創を手掛ける株式会社アドライトを創業。合わせて国内スタートアップ企業へ社外役員就任によるハンズオン支援を行い、うち5社(ユークレナ、じげん、クラウドワークス、エスエルディ、マネーフォワード)が上場を果たす。アジアやアメリカの海外スタートアップ企業の支援にも積極的で、これまでに20社以上の投資育成を行いうち3社が買収される。これら国内外スタートアップの知見やネットワークを活かし、大手企業のオープンイノベーションにおける一気通貫での事業化支援を得意とする。主要な国立/私立大学との産学連携プロジェクトの支援実績も豊富。東京大学経済学部経済学科、東京大学大学院経済学研究科修士課程卒業。



《申込方法》 当会ホームページ (<https://www.bri.or.jp>) からお申し込み下さい。

企業研究会Q 検索

■受講料: 1名(税込・資料代含) ※申込書をFAXでご送信いただく際は、ご使用のFAX機の使用方法(0発信の有無など)をご確認の上、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

正会員	34,560円 (本体価格 32,000円)	一般	37,800円 (本体価格 35,000円)
-----	------------------------	----	------------------------

191584-0101 (※) オープンイノベーションの導入戦略と具体的戦術			
ふりがな 会社名			
住所			
TEL	FAX		
ふりがな ご氏名	所 役	属 職	
E-mail			

※申込書にご記入頂いた個人情報、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

■申込・参加要領 : 当会ホームページからお申込みください。FAX、または下記担当者宛E-mailからもお申込み頂けます。

後日(開催日1週間~10日前まで)に受講票・請求書をお送り致します。

※よくあるご質問(FAQ)は当会HPにてご確認いただけます。([TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問])

※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 公開セミナー事業グループ 担当/民秋・川守田 E-mail: tamiaki@bri.or.jp
TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 MFPR 麹町ビル2F

・プログラム・

■開催にあたって■

本セミナーでは、近年注目が高まっているオープンイノベーションをテーマに取り上げ、その基本と全体像から実際の最新事例について、大企業からみた導入戦略と具体的戦術についてお伝えしていきます。

オープンイノベーションの定義と分類、また、協業プロジェクト・企業アクセラレーター・コーポレートVC・企業買収などの具体的戦術とメリットデメリットについても詳細に解説します。

そして、戦術選択のための考慮事項や各戦術のステップと評価方法、合わせて、必要となる思考フレームワークと具体的マネジメント手法について余すところなくお伝えしていきます。

大企業のオープンイノベーションの導入にすぐさま役立てることができる、実践的な内容となっております。

1. はじめに

- (1) なぜ今オープンイノベーションなのか
- (2) 大企業にとってのベンチャー連携とは

2. オープンイノベーションの定義と分類

- (1) オープンイノベーションの意義と効果
- (2) オープンイノベーションの4分類

3. オープンイノベーションのための戦術選択

- (1) ベンチャー連携の手法について(プロジェクト型か投資型か)
- (2) 9つのベンチャー連携戦術
- (3) 戦術選択のための考慮事項

(コスト、関係性、有機性、会計インパクト、導入負担、時間軸)

4. プロジェクト型ベンチャー連携について

- (1) 協業プロジェクト
- (2) 企業アクセラレーター
- (3) RFP(Request for proposal)の作成と評価
- (4) 事例紹介

5. 投資型ベンチャー連携について

- (1) VC投資
- (2) CVC(コーポレートベンチャーキャピタル)
- (3) 投資領域の選定とモニタリング
- (4) 収益性評価指標
- (5) 事例紹介

6. オープンイノベーションのフレームワーク

- (1) 思考フレームワーク
(ビジネスモデルキャンバス・バリュープロポジションデザイン)
- (2) プロジェクトマネジメント
- (3) KPIの設定とPDCAサイクル

7. おわりに

※最少催行人数に満たない場合、開催中止となる場合がございます。

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで
2種類のセミナーをご案内しております。